

イベント開催における感染管理対応対策

イベント開催基準

イベント等や公共施設の開催（開館等）の判断基準について

●社会・経済機能への影響を最小限としながら、感染拡大防止の効果を最大限にする。

①最大の目的は、石巻市内にクラスター（集団感染）を発生させないこと。

②感染状況に合わせて（段階に応じて）適切にリスクを判断し緩急をつける。

段階	措置基準	市の対応	見直し基準
レベル1	日本国内で感染者が発生	注意喚起の広報活動を実施	
レベル2	宮城県内で感染者が発生 ⇒疫学調査で追跡可能 (地域限定された数名の発生)	感染予防策の徹底 一定の要件のもとでイベントの実施や公共施設の 開館等を行う。	※宮城県内での感染拡大が3週間見られ ない場合は一つレベルを下げる。
レベル3	宮城県内で感染者が発生 ⇒疫学調査で追跡不可能 感染源が不明で市中感染の 疑いあり	イベントの中止や公共施設の閉館等の措置 実施又は開館する場合は、一定の要件を配慮した 上で行う。	
レベル4	石巻圏域で感染者が発生 ⇒疫学調査での追跡結果に 関わらない	すべてのイベントの中止や 公共施設の閉館等の措置	※石巻圏域での感染拡大が3週間見られ ない場合は一つレベルを下げる。
レベル5	石巻圏域で感染者が多数発生し た場合（蔓延期）	すべてのイベントの中止や公共施設の閉館等の措置 医療体制の整備及び調整（石巻保健所に協力・連携）	

※『一定の要件』とは『3密を避ける』ことであり、どのような場合でも不可欠要件となる。（別紙チェックリストで確認すること）

※中止等の継続措置を講じる場合は概ね3週間単位で検討する。

イベント開催基準

一定の要件

イベント実施や開館（貸館）する場合

3つの条件（密閉、密集、密接）が同時に重なる場所をつくらない！

新型コロナウイルス感染症対応【チェックリスト】

不可欠要件

1 3つの条件(①密閉、②密集、③密接)が同時に重なることを回避

1-1□ 開催場所（屋外・屋内、広さや密度、閉鎖空間）は適切ですか？

1-2□ 開催人数に配慮していますか？

- ・屋内であれば100人以下、かつ収容定員の半分以下の参加人数にすること
- ・屋外であれば200人以下、かつ人と人との距離を十分に確保できること

1-3□ こまめな換気（1～2時間ごとに5分～10分）を行うなど密閉を回避していますか？

1-4□ 参加者同士の間隔を2m（最低1m）空けるなど距離は適切ですか？

1-5□ 相互接触の機会（大声での発声、歌唱や声援、又は近接した距離での会話等）は回避していますか？

イベント開催基準

可能な限り実施していただきたい要件

2 感染予防策の徹底

- 2-1□ 次の項目に該当する場合は、参加を控えるように促すよう事前周知していますか？
 - ①発熱や風邪のような症状のある方
 - ②感染拡大している地域や国への訪問歴が14日以内にある方
- 2-2□ 参加者の属性（妊婦、高齢者、基礎疾患を有するものなど）に配慮していますか？
- 2-3□ 咳エチケットの励行を周知していますか？
- 2-4□ 参加者への手洗いの徹底を周知していますか？
- 2-5□ 会場の入り口等にアルコール消毒薬を設置していますか？
又は
適宜手洗いができるような場を確保していますか？
- 2-6□ イベント等の前後や休憩時間などの交流等を極力控えるよう周知していますか？

3 感染が発生した場合の参加者への確実な連絡と行政機関による調査への協力

- 3-1□ 参加者が特定できるように住所や連絡先が記載されている名簿等の作成を検討しましたか？

※これまでの発想を転換し、工夫と創意が必要です！

イベント開催基準

イベント開催基準

1. 段階1に到達している場合は「リアルイベント開催」は可能と判断
2. 段階2に到達している場合は「オンラインイベント開催のみ」
3. 段階1であったとしても「一定の要件」を遵守する
 - 「不可欠要件」に加え、
 - 「可能な限り実施していただきたい要件」を遵守

イベント開催の創意と工夫

イベント開催の創意工夫

- 開催範囲:市町村を跨がないことを基本とする
開催するイベント内容によって範囲を拡大する
- 3密(密閉、密集、密接)を出来る限り実現する
 1. 屋内 < 屋外 で開催するイベントを推奨
 2. フィジカルディスタンス(2m以上)の対人間隔を空ける
 3. 開催規模は100人以下は必須、出来る限り50人以下へ
 4. 空間の広さはの目安は一人当たり約2平米=2m×2m
 5. 個人情報保護に努め、参加者の追跡可能な情報確保